

広島県中山間地域振興計画・中間とりまとめ(本部署)の概要

中間とりまとめ(本部署)の位置付け

○中山間地域振興推進本部（庁内組織）や中山間地域振興協議会（県・市町協議体）等における議論を踏まえ、中山間地域振興に当たっての基本的考え方や今後検討する施策の方向性などをとりまとめたもの。

中山間地域の価値

○中山間地域の価値

⇒広く県民に潤いを与え、豊かで安全な暮らしを支える源

- ・ 美しい空気や安心・安全な農林水産物などの供給
- ・ 森林や田畑による土砂の流出防止や水源のかん養
- ・ 良好な自然や景観の保全
- ・ 地域固有の祭りや伝統芸能の伝承
- ・ 県民との関わり
 - ～愛着のある居住地、故郷、地域の人や自然・文化などに親しむ場 など

○この価値は、地域に住む人々の暮らしによって受け継がれてきたものであり、引き続き、人々の暮らしの中で維持向上・継承が図られていく必要のあるもの

中山間地域の現状

人口の減少

[産業雇用・定住環境]

- ・ 道路改良率や水洗化率などのインフラ整備は進展
- ・ 人口減少や少子高齢化の進展する中で、地域の縮小が進行
 - ～地域の基幹産業としての農林水産業の衰退 など
 - ～商店や公共交通など生活を支える機能・サービスの縮小
 - ～地域コミュニティや集落機能の衰退 など

[住民意識]

- ・ 中山間地域：今後の生活環境が悪くなると感じる住民が多い
 - ⇒将来に向けて明るい展望が描きにくい

連鎖の構造

目指すべき中山間地域の姿

里山・里海に象徴される人と自然が作り出す中山間地域ならではの環境が、

～地域ならではの自然、農山漁村の風景や暮らしなどが、将来に引き継がれていく姿を目指す。

内外の人々により引き継がれる中で、

～中山間地域の価値が、地域内の人々だけでなく、地域外の人々によっても引き継がれていく姿を目指す。

【将来に希望を持ち、安心して心豊かに、笑顔で幸せな生活を営むことができる中山間地域】

～暮らしにおいて、安心して精神的・情緒的な心の豊かさを享受できる姿を目指す。

ギャップの存在

中山間地域の住民が将来に向けて明るい展望が描きにくく、人口減少により地域の価値や魅力の維持向上・継承が懸念される状態

⇒「連鎖の構造」の改善に繋がっていない

【中山間地域に対する意識】

中山間地域：地域に愛着を持ちながら暮らしている住民が多い
都市部：中山間地域を大切だと感じ、何らかの関わりを持つ住民が多い。

⇒中山間地域の姿や暮らしは、広く県民に大切に思われている

中山間地域の振興施策推進に

当たっての視点

⇒中山間地域における現状と目指すべき姿のギャップを埋め、人口減少の抑制に取り組むための施策推進の視点

現在営まれている地域の暮らしを支えていく視点も大切にしつつ、

～地域に住み続ける県民が、安心して暮らしを営むことができるよう支える。

豊かな資源や人の繋がりなどそれぞれの中山間地域の有する基盤と特性を強みとして活かし、その魅力や豊かさを高め、

～中山間地域の有する基盤と特性に光を当て、強みとして活かす。

そうした価値に共鳴する地域内外の方を増やしていく

～中山間地域の価値を高めることや、気付いてもらうことなどで、その価値に共鳴する地域内外の県民を増やしていく。

中山間地域の振興施策

※現在考えられる施策の項目を提示したものであり、今後検討。

①県民の自主的かつ主体的な地域づくりの促進 ～自らが「住みたい、住み続けたい」地域をつくる	中山間地域における地域づくりの意識の醸成	中山間地域の価値の再認識 中山間地域における地域づくりへの取組意欲の醸成
	中山間地域における地域づくりの促進	中山間地域における住民による地域の将来像の構築促進 中山間地域における地域づくりの取組体制の整備 中山間地域における地域づくりの取組促進
②産業の振興等による雇用機会の創出 ～暮らしに必要な所得を得るための雇用をつくる	持続的な雇用を創出する中山間地域の産業の振興	中山間地域の農林水産業の振興 中山間地域の商工業の振興 中山間地域の観光の振興
	中山間地域の産業を担う人材の確保	中山間地域の雇用と求職者とのマッチング
③日常生活を支える機能の確保等による定住の促進に必要な環境の整備 ～安心して心豊かな生活を支える生活環境を保つ	中山間地域の安心・安全な暮らしづくり	中山間地域における医療体制の確保 中山間地域の高齢者等に対する福祉・介護体制の確保 中山間地域の交通基盤の確保 中山間地域の防災・防犯体制や基盤の整備 中山間地域の居住環境の整備 中山間地域における情報通信基盤の活用
	中山間地域における豊かな暮らしづくり	中山間地域の教育環境の確保 中山間地域の子育て環境の確保 中山間地域の文化・スポーツ等の振興 中山間地域の豊かな自然環境の確保と持続可能な利用
④多様な主体の交流及び連携による地域づくり ～外部の力も得ながら地域を活性化する	中山間地域と外部等との交流と連携	中山間地域と外部との交流の促進 中山間地域と外部人材等との連携
	中山間地域における新たな担い手の確保	中山間地域への定住促進

その他

- 推進体制 県：推進本部、県・市町：振興協議会の設置
- 計画期間 H27～H32（6年間）等